

～訪日外国人のお客様へのご案内を充実させます～

「メガホンヤク®」のソフトウェアを応用した 「多言語音声翻訳放送システム」の導入駅を拡大します！

JR西日本では、訪日外国人のお客様の受入態勢の充実を図るため、外国人案内スタッフの配置、通訳サービスや多言語車内放送サービスの導入などを進めているところです。

昨年、近畿エリア内の訪日外国人のお客様のご利用が多い5駅に、パナソニック製のメガホン型多言語音声翻訳サービス「メガホンヤク®」のソフトウェアをTOUGH PAD（タブレット端末）に搭載し、駅構内の放送設備に接続した「多言語音声翻訳放送システム」を導入いたしました。このシステムにより、駅のコンコースやホームに、予め登録した英語・中国語・韓国語のご案内を放送することが可能になります。この度、導入駅を拡大することといたしましたので、対象駅及び使用開始時期をお知らせいたします。

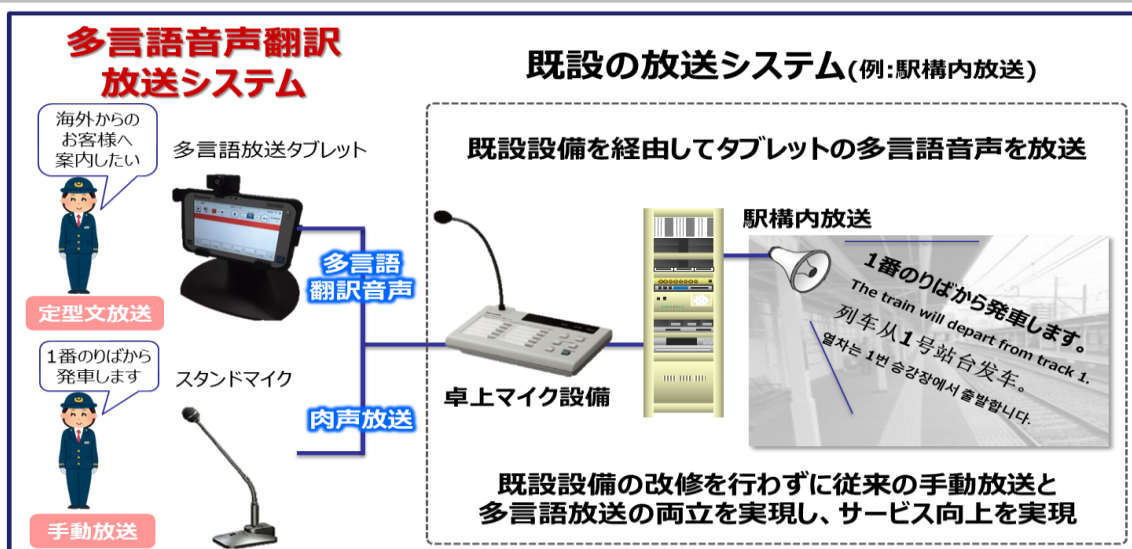
このシステムを活用して、JR西日本の駅をご利用になる訪日外国人のお客様へのご案内をさらに充実させてまいります。

- 今回対象駅（19 駅）：金沢、富山、新神戸、岡山、福山、小倉、博多、
新大阪、大阪、三ノ宮、大阪城公園、森ノ宮、JR難波、新今宮、
稲荷、嵯峨嵐山、二条、梅小路京都西、山科
（参考）昨年導入駅：京都、西九条、ユニバーサルシティ、天王寺、姫路
計 24 駅

- 使用開始日（予定）：2019年3月25日以降準備出来次第

※メガホンヤク及びメガホヤク、TOUGH PADは、パナソニック株式会社の登録商標です。

多言語音声翻訳システムにより、放送設備を多言語化



【お問合せ先】

パナソニック システムソリューションズ ジャパン株式会社 広報担当 TEL: 03-5148-5274
西日本旅客鉄道株式会社 広報部(報道) TEL: 06-6375-8889